

2008年度品質月間を実施 ～「今までとは違う知恵と工夫」～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、1968年(昭和43年)より毎年11月を品質月間と定め、社員の品質意識の高揚を目的に、グループ各社はもちろんのこと、協力会社にも参加していただき、品質向上活動に取り組んでおります。

今年度は「今までとは違う知恵と工夫」をテーマに、11月1日(土)から11月30日(日)まで、「視点を変えてもうひと工夫 さらに上行くENEOS品質」のスローガンのもと、下記取り組みを実施いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 社長メッセージの発信

10月31日(金)に、グループ会社社員、協力会社社員に向けて、以下の社長メッセージを発信し、品質月間への真摯な取り組みを呼びかけました。

当社グループでは当社を取り巻く環境の急激な変化に対応すべく“変革へのチャレンジ”のスローガンの下、第4次中期経営計画の達成に向けて様々な施策に取り組んでいる。そして今後も更なる変革を推し進めていかねばならない。変革を支え、お客様の信頼を獲得するために大切なのは、商品・サービスの確かな品質である。また、お客様にご満足いただくためには、品質も「今までどおり」や「従来の延長線」ではなく、私たち一人ひとりが知恵を出し合い改善を重ね、高めていかななくてはならない。品質においても“変革へのチャレンジ”をしていこう。

2. スローガンの選定とポスターおよび「Q旗」[※]の掲示

毎年当社グループ社員および協力会社社員からスローガンを募集しております。今年度は過去最多であった昨年をさらに上回る6,400件を超える(昨年度 約5,800件)応募の中から、次のものが選定されました。

「視点を変えてもうひと工夫 さらに上行くENEOS品質」(仙台製油所 製油2グループ製油3係 今野 友之さん)

期間中、上記のスローガンが記載されたポスターや「Q旗」を、グループ会社および協力会社の各事業所に掲示します。

※Q旗:品質に取組む姿勢、意欲等を示すことを目的に、(財)日本科学技術連盟、(財)日本規格協会等が中心となって作成したQC活動啓発ツール



3. 各事業所の独自企画

グループ会社および協力会社・事業所ごとに、業務改善活動事例の発表会・研修会、作業現場における日常業務の再点検、取引先との品質に関する情報交換会、有識者へのインタビュー等、工夫を凝らした独自の取り組みを実施します。

以上

2008年度 **品質月間** 11/1
11/30

[テーマ] 今までとは違う知恵と工夫



視点を変えてもうひと工夫
さらに上行く **ENEOS品質**

仙台製油所 製油2グループ製油3係 今野 友之さん



エネルギーを、ステキに。ENEOS
www.eneos.co.jp

新日本石油

2008年度品質月間ポスター